

Kurume College		Year	2022		Course Title	The latest frontiers in Engineering	
Course Information							
Course Code		6C15		Course Category		Specialized / Compulsory	
Class Format		Seminar		Credits		Academic Credit: 1	
Department		物質工学専攻（生物応用化学コース）		Student Grade		Adv. 1st	
Term		Second Semester		Classes per Week		後期:2	
Textbook and/or Teaching Materials		講演会、特別講義などにおける配布資料					
Instructor		川上 雄士 ,黒飛 敬					
Course Objectives							
1. 先端技術，工学的・工業的諸問題，及びそれらが影響を与える社会問題等に関心を持ち、工業技術者としての視野を広めることができる。 2. それぞれの専門分野の知識を基礎として、エネルギー，環境，新技術，自然科学などの問題に対して工学的に考察できる。 3. それぞれに関わる科学技術の要点を理解し、客観的な評価ができる。							
Rubric							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	先端技術，工学的・工業的諸問題，及びそれらが影響を与える社会問題等に関心を持ち、工業技術者としての視野を広めることができる。		先端技術，工学的・工業的諸問題，及びそれらが影響を与える社会問題等に関心を持ち、工業技術者としての視野を広めることができる程度できる。		先端技術，工学的・工業的諸問題，及びそれらが影響を与える社会問題等に関心を持ち、工業技術者としての視野を広めることができない。		
評価項目2	それぞれの専門分野の知識を基礎として、エネルギー，環境，新技術，自然科学などの問題に対して工学的に考察できる。		それぞれの専門分野の知識を基礎として、エネルギー，環境，新技術，自然科学などの問題に対して工学的にある程度考察できる。		それぞれの専門分野の知識を基礎として、エネルギー，環境，新技術，自然科学などの問題に対して工学的に考察できない。		
評価項目3	それぞれに関わる科学技術の要点を理解し、客観的な評価ができる。		それぞれに関わる科学技術の要点を理解し、客観的な評価がある程度できる。		それぞれに関わる科学技術の要点を理解し、客観的な評価ができない。		
Assigned Department Objectives							
JABEE A-2							
Teaching Method							
Outline		本科目は、学生が先端技術や工学的・工業的諸問題及びそれらが影響を与えている社会問題等に関心を高め、工業技術者としての視野を広めることを目的とする。					
Style		①九州大学総合理工学府による特別講義、②学内における特別講義等、③学外における講演会等に参加して合計15回のレポートを作成し提出する。環境問題、工学に関連する福祉問題や社会問題、地域企業の先端技術、専門及び専門関連分野等の中から、自主的に興味のある学術・技術的テーマを選び受講する。①、②、③の開講・開催案内は、適宜、専攻科棟に掲示する。レポートは所定の様式に従い、受講後1週間以内に担当教員へ提出する。本科目は学修単位科目であるので、授業時間以外での学修が必要であり、これを課題として課す。					
Notice		提出されたそれぞれのレポートの内容を教育目的に応じて評価する。 評価基準：累積点60点以上を合格とする。 講義中に出てくる専門用語が理解できるように予習・復習すること。					
Characteristics of Class / Division in Learning							
☒ Active Learning		☒ Aided by ICT		☒ Applicable to Remote Class		☐ Instructor Professionally Experienced	
Course Plan							
			Theme		Goals		
2nd Semester	3rd Quarter	1st	九州大学総合理工学府による特別講義		受講した講義内容を理解し、レポートを作成出来る。		
		2nd	九州大学総合理工学府による特別講義		受講した講義内容を理解し、レポートを作成出来る。		
		3rd	九州大学総合理工学府による特別講義		受講した講義内容を理解し、レポートを作成出来る。		
		4th	九州大学総合理工学府による特別講義		受講した講義内容を理解し、レポートを作成出来る。		
		5th	九州大学総合理工学府による特別講義		受講した講義内容を理解し、レポートを作成出来る。		
		6th	学内における特別講義、特別講演など		受講した講義内容を理解し、レポートを作成出来る。		
		7th	学内における特別講義、特別講演など		受講した講義内容を理解し、レポートを作成出来る。		
		8th	学内における特別講義、特別講演など		受講した講義内容を理解し、レポートを作成出来る。		
	4th Quarter	9th	学内における特別講義、特別講演など		受講した講義内容を理解し、レポートを作成出来る。		
		10th	学内における特別講義、特別講演など		受講した講義内容を理解し、レポートを作成出来る。		
		11th	学内・学外における講演会、共同講義など		受講した講義内容を理解し、レポートを作成出来る。		
		12th	学内・学外における講演会、共同講義など		受講した講義内容を理解し、レポートを作成出来る。		
		13th	学内・学外における講演会、共同講義など		受講した講義内容を理解し、レポートを作成出来る。		
		14th	学内・学外における講演会、共同講義など		受講した講義内容を理解し、レポートを作成出来る。		
		15th	学内・学外における講演会、共同講義など		受講した講義内容を理解し、レポートを作成出来る。		
		16th					
Evaluation Method and Weight (%)							
	試験	レポート	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	Total
Subtotal	0	100	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	40	0	0	0	0	40
専門的能力	0	60	0	0	0	0	60
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0